

平成21年度 個別施策管理シート

個別施策	17良好な港湾空間を維持・創出する	コード 40517	施策推進 責任者	企画調整室長 建設部長 企画調整室次長
個別施策 の目的	サービスの対象者(誰のために)	地域住民、就業者		
	サービスの対象物(何を)	名古屋港の環境		
個別施策 の内容	意図(どういう状態にしたいのか) 良好な状態に維持又は回復させる			
個別施策 の内容	環境と共生する港湾の形成に向け、利用や機能が低下している港湾緑地においては、高質化などによる機能向上や緑地の再生・創出を図るとともに、富栄養化が顕著である水域においては、浄化対策を行うなど、自然環境を良好な状態に維持、回復させるようにしていきます。			

1. 個別施策の成果指標の設定と目標の達成状況

施策の目標	名古屋港緑化計画における緑地整備面積281ha(平成20年度値:253ha)を目指します。					
成果指標名	単位	実績 H19	実績 H20	目標 H24	指標の説明(式)	
名古屋港緑化計画における緑地整備面積	実績 目標	ha	255	253	281	
	達成率	%	90.7	90.0		
水域環境の把握件数	実績 目標	件	60	60	60	10地点×6項目
	達成率	%	100.0	100.0		
目標の達成に影響を及ぼす 外的要因等						

2. 個別施策を構成する事務事業の今後の方向性

コード	事務事業名	事務事業の概要	主な成果指標名 (又は活動指標名)	単位	成果・事業費(千円・人件費込)			目標値 (目標年度)	目標達成に向けての状況	事務事業の改善 ・見直しの余地		施策 貢献度 (H20)	適時 性 (H22)	今後の方向性			備考
					H19	H20	H21			多い	少ない			事務 事業の 方向性	取組の 方向性	コスト 削減 余地	
					成果実績 決算額	成果実績 決算見込額	成果目標 予算額										
4051701	緑地配置計画の策定 (港湾計画の策定)	環境機能の向上、ふ頭特性を見据えた緑地の配置や機能の転換など、転換期にある緑地の配置を検討します。	策定進捗率	%	20	26	100	100 (H21)	遅れ	-	○	-	高い	継続	延伸	無	・事業費には、他の(港湾計画の策定)と不可分の調査費を含みません。(H19:24,095千円、H21:93,200千円)
					1,737	1,754	1,783										
4051702	海浜計画の策定 (港湾計画の策定)	名古屋港における海浜の現状分析を行い、他の施設計画との整合を取りながら、港内における海浜の配置を検討します。	策定進捗率	%	20	26	100	100 (H21)	遅れ	-	○	-	高い	継続	延伸	無	
					869	877	891										
4051703	中川運河緑地(堀止地区)整備事業【再掲】	地域環境の向上を図るため、ささしまライブ24と連携を図りながら中川運河(堀止地区)の緑地整備を行います。規模:1.1ha	事業進捗率	%		1.0	2.0	100 (H25)									・【本掲】「12快適な港湾計画を作成する」(コード3041202)にて評価
						5,400	8,800										
4051704	中川運河(堀止地区等)水環境改善計画の策定	中川運河(堀止地区等)の水環境改善のための計画策定と事業化に向けた調整をします。	策定進捗率	%	25	50	100	100 (H21)	順調	-	○	-	普通	継続	延伸	無	・22年度も調整を継続する見込みです。
					869	18,819	15,913										
4051705	港湾計画の変更に係る環境影響評価	港湾計画の変更箇所について、あらかじめ環境への影響評価を行うことにより、港湾計画を、環境に配慮した計画とするものです。	作業進捗率	%	30	35	100	100(H21) 継続事業	順調	-	○	普通	高い	継続	延伸	無	
					74,758	877	23,413										
4051706	公有水面の埋立に係る環境影響評価	公有水面の埋立箇所について、あらかじめ環境への影響評価を行うことにより、公有水面の埋立事業を、環境に配慮した事業とするものです。	作業進捗率	%	-	15	100	100(H21) 継続事業	順調	-	○	普通	高い	継続	維持	無	・成果指標は第1貯木場に係るものです。(この後、23年度目標の稲永ふ頭に係る作業を行う予定です。)
					0	32,582	96,730										
4051707	港内の水底質のモニタリング	水域の水および水底土砂を採取し、分析試験を実施します。	測定計画に基づく調査の履行率	%	100	100	100	100 継続事業	順調	-	○	普通	高い	継続	維持	有	
					24,297	23,277	24,818										
4051708	大江川、7・8号地間運河の監視	公害防止事業により敷設されたアスファルトマットの状態を監視、潜水夫及び音響測深機等によって点検を行うとともに、年4回定点にて採水し有害物質等の調査を実施します。	異常個所の発見状況	回	0	0	0	0 継続事業	順調	-	○	普通	高い	継続	維持	有	
					5,211	5,262	5,348										
4051709	港湾環境啓発活動の推進	各種イベント等の機会を活かし、パンフレット配布等の環境啓発活動を行います。	パンフレット受取人数	人	2,000	1,900	1,000	2,000 継続事業	順調	-	○	普通	普通	継続	維持	無	
					1,159	2,101	1,461										
4051710	金城ふ頭中央緑地(みなと振興交付金事業地区)整備事業【再掲】	地域環境の向上を図るため、金城ふ頭中央緑地の整備を行います。規模:1.0ha	事業進捗率	%				100 (H23)									・21年度追加事業 ・【本掲】「12快適な港湾計画を形成する」(コード3041210)にて評価
			施策コスト(事業費合計)			106,294	88,318	176,483									

注) 目標値欄の「継続事業」は完了年度を定めず行う事業です。この場合の目標値及び目標年度は原則としてH24年度の中間目標として設定しています。

注) 事業費は総事業費から本組合負担分を抽出して計上しています。

3. 個別施策の実現に向けた今後の展開方向

現状における課題認識	<ul style="list-style-type: none"> <li>港湾計画の策定に関する事務事業については、世界同時不況から港湾計画の基本となる貨物量等の計画指標を定めるのに時間を要することから、計画策定の手続きに入れていません。</li> <li>緑地整備に関する事務事業は、世界同時不況による地方財政の悪化から、スケジュールが遅れる懸念があります。</li> <li>また、緑地整備の進展による維持管理費の増大が懸案となってきています。</li> </ul>
構成事務事業の適正性(事務事業の構成内容の妥当性)	<ul style="list-style-type: none"> <li>事務事業構成は概ね妥当であると考えますが、アンケート結果から利用者は環境面への関心が高いことから、重点的に取り組むことが必要です。</li> </ul>
今後の展開方向(新規事業の創出、事務事業の見直し等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>港湾計画については、改訂の時期を関係者と調整していきます。</li> <li>緑地は、温室効果ガス吸収源の役割を担っており環境向上に寄与することから、財政状況を踏まえ優先順位をつけて整備を進めていきます。維持管理についてもハード及びソフトの両面から費用の抑制を検討します。</li> <li>中川運河(堀止地区等)水環境改善については、名古屋市中川運河に関連する計画とも連携を図って進めていきます。</li> </ul>